

第151回安佐医師会内科会学術講演会報告

「糖尿病の外来治療 ～最近のトピックスから実際の症例まで～」



去る平成19年3月28日、安佐医師会館第一講堂にて第151回安佐医師会内科会が開催されました。その中で「糖尿病の外来治療 ～最近のトピックスから実際の症例まで～」と題して大久保雅通先生がご講演くださいました。

■内容：「糖尿病の外来治療 ～最近のトピックスから実際の症例まで～」

1. 空腹時血糖値の基準変更
2. 経口血糖降下薬の使用法
3. 新しい糖尿病治療薬
4. 糖尿病合併症治療の進歩
5. これからの糖尿病治療

■講師：大久保雅通先生（内科 久安医院院長/広島市医師会理事）

■参加：45人（安佐医師会会員の先生方）



安佐医師会内科会との共催で学術講演会を開催することは、今回初めての試みでした。これまで、当検査センター主催の講演会は中区千田町にある総合健康センターの研修室で開催することが多く、19時開演のため、診療後にご参加できる先生が限られていました。また、安佐地区の先生方に「最近の広島市医師会臨床検査センターの取組み」をご案内する機会がありませんでした。そのことは当検査センターに対するご意見やご要望をお聴きする機会もなかったといえます。

今回、安佐医師会内科会会長の中西先生には、学術講演会開催について企画段階から相談に乗って頂きました。この場をお借りしまして改めて御礼申し上げます。講演会当日は45人もの先生方にお集まりいただきました。講演終了後も熱心にご議論されていた様子が印象的でした。

当検査センターは、これからも安佐地区において定期的・継続的に学術講演会を企画開催する予定です。先生方に信頼していただける検査センターを目指し、常に双方向のコミュニケーションがとれる機会を創っていきたく考えています。

初めて安佐医師会内科会に参加させていただいて

大久保 雅通（内科 久安医院院長/広島市医師会理事）

過日平成19年3月28日に開催されました第151回安佐医師会内科会にて講師としてお招きにあずかり、「糖尿病の外来治療」について講演する機会を与えていただきありがとうございました。



講演される大久保雅通先生

安佐医師会館で講演させていただくとはいうものの、ご診療後でお疲れになっているのに、どれだけの先生方が参加して下さるのか若干不安でしたが、多くの先生方にご来場いただき感謝申し上げます。また、質問もたくさんいただき、それぞれがたいへん射たレベルの高いご質問で感心いたしました。このような素晴らしい会を150回以上も続けていらっしゃる中西重清先生をはじめとする安佐医師会内科会の諸先生方に敬意を表します。

安佐医師会内科会会長
中西重清先生

今回は中西先生のご依頼により、比較的新しい話題を中心に講演をさせていただきました。もちろん十分ではなかったと思いますが、最低限の責務は果たせたのではないかと考えております。講演の中でご紹介した「尿中アルブミン」「血中C-ペプチド」については、外来患者さんでも気軽に検査が可能ですので、日常診療で是非ご利用いただけたらと思います。



質疑応答の一コマ

最後になりますが、安佐地区の先生方の一層のご発展を祈念するとともに、私たち広島市医師会臨床検査センターに対しまして、さらなるご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

受講者感想 ※一部ご紹介

- ・難しいテーマであったが、とても分かりやすく、優しい口調での解説が良かった。
- ・糖尿病は眼科との関係もあり、内科の新しい知識を得ることが出来た。内科会に今回初めて出席したが、雰囲気は良かった。
- ・糖尿病専門医ではないが、自院で投薬している患者がいて今回参加させてもらった。内容は大変良かったが、薬についても教えていただきたかった。
- ・専門でなくても分かりやすくお話をされ、非常に良かった。患者がいれば、尿中アルブミン検査やC-ペプチド検査を試してみたい。 他多数

講演会収録 ビデオ/DVD 貸出受付中

講演会当日の内容を収録したビデオ/DVDを貸出ししています。担当営業員あるいは学術データインフォメーション課(0120-14-8734)までご用命ください。

